

社会保険労務士からの三方一両得だより

令和3年11月20日 第146号

ヤギの集いに行ってきました

「道の駅ましこ」で開催された、ヤギの集いに行ってきました。昨年閉園した真岡りす村で飼われていたヤギが、今年の5月に道の駅の駅長になったそうです。多分それがきっかけなのでしょうが、町内で飼われているヤギも集結して、今回の集い開催となったようです。

開始時刻ちょうどに到着したのですがすでに結構な人がいて、芝生広場にいるヤギと思いに触れ合っています。私がいた時には全部で14頭いたのですが、どれが駅長かは分かりま



せんでした。一般の飼い主さんなのでしょうが、犬の散歩のようにヤギにリードを付けて佇んでいる方もいます。私もちょっと触らせていただきましたが、かなり硬いと思っていた事前のイメージとは違い、想像よりも遥かに柔らかい毛質でした。

そっくりだったので兄弟だと思のですが、2頭の子ヤギが振りかぶってからの頭突きでじゃれ合

靴の消毒液追加中。

っているのをすぐそばで見ることができたのも、とても貴重な体験でした。

ヤギの除草能力の高さから、最近では飼育の人气が高まっているようです。しかし16日には水戸駅前の敷地から子ヤギが誘拐されたのではないかとというニュースも流れてきました。早く元に戻してあげて欲しいものです。



ヤギ搬送中。



地上部は育ち過ぎることなく、いい感じです。

我が家の畑
ホウレンソウの種を
蒔き直しましたが、やは
り芽はでませんでした。
本当に葉物野菜とは相
性が悪いようです。
あまり日当たりが良
くない土地なので、ダイ
コンはジワジワと成長
中です。
畑のサツマイモは、端
の株を掘ってみたので
すが、まだ早かったよう
です。秋になっても暑い
日が続いていたので、イ
モに栄養が向かうのが
遅かったのかもしれない
から、もう少ししてから
収穫します。

社会人の学び直しに関するプログラム・施策等について

アデコ株式会社が実施した社会人の「学び直し」に関する調査によると、7割以上のビジネスパーソンが「今後働いていくうえで『学び直し』が必要である」と回答したものの、現在「学び直し」に取り組んでいるのは約4割にとどまっていることがわかりました。

国は、社会人の資格取得やスキルアップ・学び直しを支援するためのプログラム・施策を設けていますので、そのいくつかをご紹介します。

① ポータルサイト「マナパス」

社会人の学び直しに役立つ講座や支援制度に関する情報を総合的に発信。

② 公共職業訓練

離職者だけでなく、在職者向けの職業訓練コースも実施。2日～5日間の短期的なもので、全国で年間12万人が受講。

③ 教育訓練給付制度

雇用保険被保険者自身が費用を負担して、厚生労働大臣が指定する教育訓練講座を受講し修了した場合、本人がその教育訓練施設に支払った経費の一部を支給する制度。経費の20%、上限は10万円。

④ 放送大学

テレビ等を通して、誰でも学ぶことができる人文・自然・社会のすべての分野が網羅的に含まれており、学部・大学院を合わせて約340科目開設。

⑤ 職業実践力育成プログラム

大学等におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを文部科学大臣が認定する制度。これにより、社会人の学び直し選択肢を可視化し、社会人の学び直しを推進。「女性活躍」、「非正規労働者のキャリアアップ」、「中小企業活性化」など、様々な職業分野を対象としたプログラムを認定。



私も自宅の電気関係の修理に役立てばということと、電気工事関係の方と話す際の話題づくりということで、来春の第二種電気工事士合格を目指して勉強を始めることにしました。皆さんも従業員さんと一緒に何か学んでみてはいかがでしょうか。